



待望されること、到来すること

カトリック甲府・塩山教会 主任司祭 芹沢 博仁

降誕祭は待降節を過ごしてから迎えます。主の降誕と再臨を重ねて救いの訪れを待つ。喜べる時が必ず来るという信頼、期待を大きくしていくのがこの季節です。

10 月に最高裁判所が違憲判決を出しました。性同一性障害の人の戸籍上の性別について定めた特例法。その法が求める要件の一つである生殖機能がないことは、その手術が必要になります。最高裁は、「意思に反して体を傷つけられない自由を制約しており、手術を受けるか、戸籍上の性別変更を断念するかという過酷な二者択一を迫っている」として、この要件は憲法違反で無効だとしたのです。



2004 年に施行されてから 20 年近くになるのですが、この要件に苦しんだ性同一障害の人は少なくないでしょう。同じように優生保護法によって強制不妊手術を受けさせられた人々、障害者、ハンセン病者がいます。40 年前、神学生の時に通った手話講座の講師、聴覚障害の方も、このことを話していました。

同じ 10 月、袴田事件の再審が始まりました。1966 年の事件から 57 年、この間無罪の判決が待たれたのですが、まだ訪れてはいません。袴田巖さんは 87 歳になっています。

長い年月の悲しみと苦しみは、社会の公式の謝罪を待っています。社会の理解の広まり、深まりは、構成しているわたしたちにかかっています。苦しみからの解放を、待ち望んでいたことの実現を早めるのも、遅らせるのも、わたしたち次第です。降誕祭の喜びが一人一人の喜びとなりますように。



おしらせ



1 降誕祭のミサについて

12 月 24 日（日）	待降節第 4 主日	10 : 30 ~
12 月 24 日（日）	主の降誕 夜半のミサ	19 : 00 ~
12 月 25 日（月）	主の降誕	10 : 30 ~
12 月 31 日（日）	聖家族	10 : 30 ~
2024 年 1 月 1 日（月）	神の母聖マリア	10 : 30 ~

- ・上記は、いずれも参加制限は設けず、聖堂と講堂で行います。
- ・インフルエンザ等感染症の発生状況によって、マスク着用をお願いする可能性があります。

2 神の母聖マリアの祭日 1 月 1 日（月）のミサについて

10 : 30 ~ 聖堂とサンタルチア講堂 ※ミサ後、茶話会がございます。

3 各常任委員会の委員長、委員の名簿と 2023 年度活動報告 2024 年度活動計画

来年度の各常任委員会の委員長、委員の名簿を 12 月 31 日までに提出、各常任委員会・各会・ブロック・外国籍グループの代表の方々の活動報告・活動計画書を 2024 年 1 月 7 日（日）までに、提出をお願いいたします。（josemaria_0908@yahoo.co.jp）今井まで

4 典礼委員会

12 月 3 日聖歌の練習をミサ後行います。12 月 24 日（日）より、入祭の歌と賛歌と閉祭の歌を歌います。

5 地域福祉委員会

2024 年～2025 年 地域福祉委員の公募 地域福祉委員会は、共同体運営規約第 22 条第 2 項の定めにより地域福祉活動に参加を希望する方をもって委員としています。

従いまして、地域福祉委員として地域福祉活動をご一緒にして下さる方を公募致します。希望される方はお手数でも地域福祉委員会 木村（メール：kimura,tema@dream.com）に 12 月 15 日までにご連絡をお願い申し上げます。

モロッコ大地震被災者支援救援募金 青少年育成委員会の協力を得て、10 月 1 日から 10 月 29 日迄実施しました。募金額は、69,556 円でカリタスジャパンに送金致しました。共に祈り、募金活動が出来たことを感謝致します。

6 老人ホーム等福祉施設へ「カレンダー」を贈る活動へのご協力のお願い

福祉関係の施設では、各部屋で使用するカレンダーが不足しております。皆様のご自宅などで余分のカレンダーがございましたらご寄贈をお願いいたします。

・受付期間 2023 年 12 月 31 日(日)まで・受付方法 聖堂及びサントルチア講堂入口にカレンダー入れ箱を設置致します。

7 青少年育成委員会

クリスマス会 12 月 17 日(日) ミサ後 サントルチア講堂にて子どものクリスマス会を行います。参加には申し込みが必要ですので参加をご希望のお子さんは 12 月 10 日(日)までに青少年育成委員会各委員までお申し込みください。

令和 6 年度 初聖体クラスについて

来年小学 4 年生以上になる洗礼を受けたお子さんで初聖体を受けることを希望される方は 12 月 31 日(日)までに青少年育成委員会各委員までお申し込みください。

8 女性会

12 月 3 日(日) ミサ終了後、ドミニコの部屋にて話し合いを行いますのでお集まりください。①議題：来年度の女性会会長の選出と容認 ②来年度の世界祈祷日について

9 きずなの会

お休み

10 典礼委員会 12 月 9 日(日) 9:00 ~ センターホール

11 地域福祉委員会 12 月 17 日(日) 12:00 ~ サントルチア講堂

12 広報委員会 12 月 29 日(金) 11:00 ~ センターホール



関係団体などからのお知らせ

NPO こどもサポートやまなし

- (1)運営委員会 12月19日(火)18時30分よりサントルチア講堂で行います。
- (2)学習会 12月10日(日)と12月24日(日)13時30分より15時30分まで
山梨カトリック福祉センター(旧山城教会)で行います、小中高生を対象に行っています
ので、皆さまのお知り合いのお子さんと参加を希望される方がおりましたらご紹介下さい。
- (3)クリスマスケーキを贈る活動へのご協力のお願い 様々な困難なご事情下でクリスマス
を迎える子どもが増加しております。そのお子様たちに「最も貧しく馬小屋」の中でお生
まれになった神の御子イエス様の「希望」と「共にいる」ことをお伝えする一つの証とし
て「クリスマスケーキ」を贈りクリスマスの喜びを共にしたいと思えます。つきましては、
年末の出費の多い時期に恐縮に存じますがお祈りとご寄付をお願い申し上げます。ご寄付
をお願いする期間 2023 年 11 月 1 日より 2023 年 12 月 20 日まで
担当者 池田まゆみ(中央ブロック)、横山裕子(西ブロック)、木村輝三(東ブロック)
- (4)こどもクリスマス 12月16日(土)10時より
サントルチア講堂で、行います。クリスマスのお話やクリスマスソング、楽しいゲームな
どが予定されています。お知り合いのお子様をお誘いし一緒にご参加頂ければうれしい
です。(定員 50 名 申込締切 12 月 5 日、申込先 木村)

NPO法人やまなしライフサポート

ボランティア募集

- ・炊き出し調理 マスク、エプロン、三角巾をご持参ください。

参加可能な時間だけでも結構です。カトリックセンターにお越しください。

12月 7日(木) 調理14時～ 配食16時～

12月21日(木) 調理12時～ 配食14時～年末交流食事会として実施します

1月 4日(木) 調理14時～ 配食16時～

- ・夜間見守りパトロール

甲府駅や周辺の公園等の路上生活者を巡回します。12月16日(土) 22時～23時30分
21時50分カトリックセンター集合 お問い合わせ先 080-5501-8191(芦沢)

- ・今年前半の活動をまとめたニュース(22号)がカトリックセンターにおいてあります。
ご自由にお取りください。

—司祭・修道者の召命をお与えください！—



今年も教皇庁使徒聖ペトロ事業は 12 月の第 1 主日（12 月 3 日）に「宣教地召命促進の日」を呼びかけます。日本の教会に、新しい司祭召命、地元の司祭と修道者の召命が豊かに与えられるよう祈りながら「宣教地召命促進の日」をお祝いいたしましょう。

使徒聖ペトロ事業のはじまりは 1889 年 6 月 1 日、長崎の使徒座代理区管理者を務めていたパリ外国宣教会のアルフォンス・クザン司教が、日本の神学校建設の資金を集めるため、母国フランスの女性信徒ジャンヌ・ビガー（Jeanne Bigard）とその母ステファニー

（Stephanie）に協力を呼びかけたことが契機となっています。宣教地の司祭養成のために祈りと犠牲をささげ尽力するジャンヌ・ビガーらの活動は、1922 年 5 月 3 日、教皇ピオ 11 世より正式に教皇庁の事業として認可されました。一人の女性信徒のはたらきが、宣教地における司祭・修道者の養成を支援する事業を立ち上げるきっかけになったことを心に留めたいと思います。使徒聖ペトロ事業は今なお、全世界の宣教国における司祭・修道者の養成のために貢献を続けています。また司祭志願者や修道志願者の養成だけでなく、司祭・修道者の生涯養成にも貢献しています。

今年のポスターには、東京カトリック神学院の皆さんが協力してくださいました。稲川圭三院長は次のように神学院の生活を紹介しておられます。

「東京カトリック神学院は、東京、大阪教会管区の 11 教区(札幌、仙台、さいたま、新潟、東京、横浜、名古屋、大阪、京都、広島、高松)の共立神学校です。現在 18 名の学生(予科生 2 名、哲学科生 5 名、神学科生 11 名)が居住し、共同生活と勉学を通して司祭への道を歩んでいます。来年からは福岡カトリック神学院の学生も、ここで一緒に学ぶことが決定しており、また、大阪・高松教区が一つになることなど、新しい動きがあります。司祭召命の歩みの上に、豊かな恵みがありますよう、皆さまのお祈りをお願いいたします。」

（掲載 教皇庁宣教事業 J-MISSIO h p より）

幼児洗礼

10月29日に、Liz Akina Santos Sabahira ちゃんが洗礼を受けられました。おめでとうございます。



.....

2023年地域福祉団体協賛フリーマーケット(11月12日開催)

教会内11店舗（13グループ）と地域福祉団体等5団体が参加しました。教会内グループ等の収益金は寄付金を含め267,165円でした。送金手数料を差し引き264,494円をカリタスジャパンに送金しました。教会と地域の福祉団体及び地域の皆様と交流できたことを神さまに感謝しましょう



山梨地区共同宣教司牧委員会研修会を終えて

自ら祈る力を育てる部門 宮澤 由美

11月19日（日）、甲府カトリック教会において『ミサをみつめなおそう』というテーマのもとに研修会が行われました。コロナ禍の中で、地区で集まることが出来ませんでしたので、久しぶりの研修会になりました。当日は28名の方の参加がありました。

最初に、横浜教区典礼委員会が作成した、宮内毅神父様の講話を You Tube 配信で視聴しました。その中で、わたしたちは、なぜミサに参加するのか。ミサに参加している間、どこに心を向けるのか。「ミサにどのように参加するのか」について教会がわたしたちに望んでいること、などが話されました。

視聴後、4つのグループに分かれて、分かち合いの時間を持ちました。短い時間でしたので、どのグループも時間が足りないようでしたが、分かち合いの大切さを今更ながら感じる事が出来た、実り多い時間だったと思います。ミサは、キリストがわたしたちを無条件に招いて下さる特別な食卓であることを知ることが出来た。コロナ禍の中で、ミサに与ることが出来る喜びを改めて感じている。などの声が聞かれました。

最後に、芹沢神父様より「ミサの中で『主はみなさんとともに』のところは、わたしは意識して会衆の方に目を向けています。『またあなたとともに』の時、みなさんはどうなさっておられますか?」という問いかけがありました。ミサを司式する司祭の方にも工夫する余地があるのではないかと。というお話でした。各教会のミサがより豊かなものになりますように。祈りのうちに。

宣教地召命促進の日・献金（12月3日）

キリストを知らない人に救いの福音を伝えることは、キリスト者一人ひとりに課せられた使命であり、神からの呼びかけにこたえること（召命）です。キリストを知らない人に救いの福音を伝えることは、キリスト者一人ひとりに課せられた使命であり、神からの呼びかけにこたえること（召命）です。それゆえ、宣教地である日本において、すべての信徒がその使命を果たせるよう、また宣教に従事する司祭・修道者がよりいっそう増えるよう祈ることは、とても大切なことです。

この日、わたしたちは、世界中の宣教地における召命促進のために祈り、犠牲をささげます。当日の献金はローマ教皇庁に集められ、全世界の宣教地の司祭養成のための援助金としておくられます。



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



12月 1日（金）	初金ミサ	9：30	ミサ
12月 3日（日）	待降節第1主日	10：30 14：00	ミサ ベトナム語ミサ（tiếng Việt）
12月10日（日）	待降節第2主日	10：30 15：00	ミサ ポルトガル語（Português）
12月17日（日）	待降節第3主日	10：30 12：30	ミサ 韓国語ミサ（한글）
12月24日（日）	待降節第4主日	10：30	ミサ
	主の降誕 （夜半ミサ）	19：00	
12月25日（月）	主の降誕	10：30	ミサ
12月31日（日）	聖家族	10：30	ミサ
2024			
1月1日（月）	神の母聖マリア	10：30	ミサ
1月7日（日）	主の公現	10：30 14：00	ミサ ベトナム語ミサ（tiếng Việt）

※2024年1月5日の初金のミサは、ありません。

月定献金振込先（教会維持費）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先（毎年1月～5月中に）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人（宗）カトリック横浜司教区甲府カトリック教会